

## 歴史(安土桃山時代①・統一編)

明智光秀をたおした①\_\_\_\_\_は、信長の後継者争いに勝利し、②\_\_\_\_\_城を築いて本拠地とした。その後、朝廷から③\_\_\_\_\_に任命されると、各地の大名に戦いをやめるように命じ、それに従わない九州の島津氏を降伏させた。そして、④\_\_\_\_\_年、北条氏をたおし、伊達氏らを従わせて、全国統一を完成させた。ちなみに、織田信長と①\_\_\_\_\_の時代を⑤\_\_\_\_\_時代という。

それから、大阪や京都などの重要な都市を直接支配し、⑥\_\_\_\_\_金山や⑦\_\_\_\_\_銀山などの開発を行い、大判や小判などの統一的な金貨を発行した。また、織田信長はキリスト教の宣教師を優遇していたが、①\_\_\_\_\_は、日本は「神国」であるとして、宣教師の国外追放を命じた(⑧\_\_\_\_\_令)。

